令和3年度

横浜市工業用水道事業決算報告書その他財務諸表

目 次

		頁
1	令和3年度横浜市工業用水道事業決算報告書	130
2	令和3年度横浜市工業用水道事業損益計算書	134
3	令和3年度横浜市工業用水道事業剰余金計算書	136
4	令和3年度横浜市工業用水道事業剰余金処分計算書	138
5	令和3年度横浜市工業用水道事業貸借対照表	140
6	付 属 明 細 書	
(1	し キャッシュ・フロー計算書	143
(2	2) 収益費用明細書	144
(3	B) 固定資産明細書 ····································	150
(4	1) 企業債明細書	152
7	令和3年度横浜市工業用水道事業報告書	155

1 令和3年度横浜市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

		予		算	額	
区	分	当 初 予 算 額	補正予算額	地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額	合	計
		円	円	円		円
第1款 工 第	美用水道 業収益	3, 081, 071, 000	0	0		3, 081, 071, 000
第1項 営	業収益	2, 795, 536, 000	0	0		2, 795, 536, 000
第2項 営	業外収益	285, 535, 000	0	0		285, 535, 000

支 出

			予			算	
区	分	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出額	小計
		円	円	円	円	円	円
第1款 工	業 用 水 道 業 費 用	2, 454, 783, 000	0	0	0	0	2, 454, 783, 000
第1項 皆	営 業 費 用	2, 374, 236, 000	0	0	0	0	2, 374, 236, 000
第2項 営	営業外費用	63, 547, 000	0	0	0	0	63, 547, 000
第3項 特	寺 別 損 失	10, 000, 000	0	0	0	0	10, 000, 000
第4項 予	予備費	7, 000, 000	0	0	0	0	7, 000, 000

工業用水道事業決算報告書

決算額	予算額に比べ決算額の増△減	備	考
円	円		
2, 997, 008, 480	△ 84, 062, 520	(うち、消費税及び地方消費税相当額 2	253, 795, 013円)
2, 790, 517, 852	△ 5,018,148		
206, 490, 628	△ 79, 044, 372		

額			地方公営企		
地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	슴 計	決算額	業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不用額	備考
円	円	円	円	円	
0	2, 454, 783, 000	2, 063, 737, 816	0	391, 045, 184	うち、消費税及び 地方消費税相当額 87,072,584円
0	2, 374, 236, 000	2, 022, 828, 070	0	351, 407, 930	
0	63, 547, 000	40, 909, 746	0	22, 637, 254	
0	10, 000, 000	0	0	10, 000, 000	
0	7, 000, 000	0	0	7, 000, 000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

			予			算	
区	分	当初予算	額	補正予算額	小	計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額
		_	円	円		円	円
第1款 工業用水資 本 的	道事業」収入	711, 4	00, 000	0	7:	11, 400, 000	238, 460, 000
第1項 企	業債	529, 0	00, 000	0	52	29, 000, 000	204, 000, 000
第2項 国 庫	補助金	182, 4	00, 000	0	18	82, 400, 000	34, 460, 000

支 出

		予				算	
区	分	当初予算額	補正予算額	予 備 費	流用	小計	地方公営企 業法第26条 の規定によ
				支出額	増減額		る繰越額
		円	円	円	円	円	円
第1款 工業	用水道事業	2, 789, 476, 000	0	0	0	2, 789, 476, 000	636, 010, 000
第1項 建	設 改 良 費	2, 539, 401, 000	0	0	0	2, 539, 401, 000	636, 010, 000
第2項 企	業債償還金	245, 075, 000	0	0	0	245, 075, 000	0
第3項 国原	車補助金返還金	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0
第4項 予	備費	4, 000, 000	0	0	0	4, 000, 000	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,411,817,307円は、過年度分損益勘定留保資金397,550,000円、245,000,000円で補填した。

額				- hite start > 11			
継続費逓 次繰越額 に係る財 源充当額	合	計	決算額	予算額に比べ 決算額の増△減	備		考
円		円	円	円			
0	949	, 860, 000	822, 960, 000	△ 126, 900, 000	(うち、	消費税及び地方消費税相当額	0円)
0	733	, 000, 000	676, 000, 000	△ 57,000,000			
0	216	, 860, 000	146, 960, 000	△ 69,900,000			

	額		翌年	度 繰	越額		
継続費 逓 次 繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 歩 次 繰越額	合 計	不用額	備考
円	円	円	円	円	円	円	
0	3, 425, 486, 000	2, 234, 777, 307	963, 302, 000	0	963, 302, 000	227, 406, 693	うち、消費税及び 地方消費税相当額
0	3, 175, 411, 000	1, 989, 702, 897	963, 302, 000	0	963, 302, 000	222, 406, 103	〔178, 938, 990円〕
0	245, 075, 000	245, 074, 410	0	0	0	590	
0	1, 000, 000	0	0	0	0	1, 000, 000	
0	4, 000, 000	0	0	0	0	4, 000, 000	

当年度分損益勘定留保資金等164,979,603円、建設改良積立金取崩額604,287,704円及び減債積立金取崩額

2 令和3年度横浜市工業用水道事業損益計算書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) (単位 円)

1	営	業	収	益				
(1) 給	水	収		益	2, 535, 878, 889		
(2) そ	の他	営 業	収	益	986, 898	2, 536, 865, 787	
2	営	業	費	用				
(1) 原		水		費	586, 763, 570		
(2) 浄		水		費	189, 769, 785		
(3) 送	配	水		費	166, 250, 369		
(4) 総		係		費	163, 728, 651		
(5) 減	価	償 差	却	費	823, 634, 097		
(6) 資	産	減	毛	費	5, 623, 329	1, 935, 769, 801	
	営	業	利	益				601, 095, 986
3	営	業タ	卜収	益				
(1) 受	取	利		息	128, 148		
(2) —	般 会	計 補	助	金	476, 000		
(3) 長	期前	受 金	戻	入	189, 570, 665		
(4) 雑		収		益	16, 172, 867	206, 347, 680	
4	営	業タ	費	用				
(1) 支持	公利息及び	び企業債用	反扱諸	費	38, 377, 744		
(2) 雑		支		出	774, 861	39, 152, 605	167, 195, 075
	経	常	利	益				768, 291, 061
	当	年 度	純 利	益				768, 291, 061
	前年	度繰越	利益剰	余 金				0
	その 変	他未処分	分利 益 剰 仂	余金額				1, 113, 948, 806
	当年	度未処分	分利益剰	余金				1, 882, 239, 867

3 令和3年度横浜市

(令和3年4月1日から

			剰	
	資 本 金	資	本 剰 余	金
		国庫県補助金	受贈財産評価額	資本剰余金合計
前年度末残高	13, 094, 965, 471	113, 252, 989	26, 855, 697	140, 108, 686
前年度処分額	739, 419, 953	0	0	0
議会の議決による処分額	739, 419, 953	0	0	0
資本金への組入	739, 419, 953	0	0	0
建設改良積立金 の 積 立	0	0	0	0
減債積立金の積立立	0	0	0	0
処 分 後 残 高	13, 834, 385, 424	113, 252, 989	26, 855, 697	140, 108, 686
当年度変動額	0	0	297, 222	297, 222
財産の受入	0	0	297, 222	297, 222
減債積立金の取崩	0	0	0	0
建設改良積立金の 取 崩	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	13, 834, 385, 424	113, 252, 989	27, 152, 919	140, 405, 908

⁽注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示す。

工業用水道事業剰余金計算書

令和4年3月31日まで)

(単位 円)

				(単位 円)
余		金		
利	益	· 余	金	資本合計
減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
245, 000, 000	3, 250, 974, 292	1, 449, 630, 967	4, 945, 605, 259	18, 180, 679, 416
248, 000, 000	462, 211, 014	△ 1, 449, 630, 967	△ 739, 419, 953	0
248, 000, 000	462, 211, 014	△ 1, 449, 630, 967	△ 739, 419, 953	0
0	0	△ 739, 419, 953	△ 739, 419, 953	0
0	462, 211, 014	△ 462, 211, 014	0	0
248, 000, 000	0	△ 248, 000, 000	0	0
493, 000, 000	3, 713, 185, 306	(繰越利益剰余金) 0	4, 206, 185, 306	18, 180, 679, 416
△ 245, 000, 000	△ 868, 948, 806	1, 882, 239, 867	768, 291, 061	768, 588, 283
0	0	0	0	297, 222
△ 245, 000, 000	0	245, 000, 000	0	0
0	△ 868, 948, 806	868, 948, 806	0	0
0	0		768, 291, 061	768, 291, 061
248, 000, 000	2, 844, 236, 500	(当年度未処分利益剰余金) 1,882,239,867	4, 974, 476, 367	18, 949, 267, 699

4 令和3年度横浜市工業用水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資	本	金	資	本	剰	余	金	未処分利益剰余金
当年度末残高		13, 834, 38	35, 424			14	0, 405	, 908	1, 882, 239, 867
議会の議決による処分額		1, 113, 94	18, 806					0	△ 1,882,239,867
資本金への組入		1, 113, 94	18, 806					0	△ 1, 113, 948, 806
建設改良積立金の積立			0					0	△ 522, 291, 061
減債積立金の積立			0					0	△ 246, 000, 000
処 分 後 残 高		14, 948, 33	34, 230			14	0, 405	, 908	(繰越利益剰余金)

5 令和3年度横浜市工業用水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア土地		934, 665, 426		
イ建物	1, 270, 855, 495			
減価償却累計額	△ 980, 108, 539	290, 746, 956		
ウ 構 築 物	34, 820, 479, 231			
減価償却累計額	△ 18, 608, 221, 673	16, 212, 257, 558		
工機械及び装置	4, 580, 697, 095			
減価償却累計額	△ 3, 609, 930, 233	970, 766, 862		
才 車 両 運 搬 具	11, 403, 312			
減価償却累計額	△ 7, 137, 272	4, 266, 040		
力 船 舶	222, 780			
減価償却累計額	△ 82, 206	140, 574		
キ 工具、器具及び備品	24, 176, 389			
減価償却累計額	<u>△</u> 21, 282, 739	2, 893, 650		
ク 建 設 仮 勘 定		3, 480, 257, 989		
有形固定資産合計			21, 895, 995, 055	
(2) 無形固定資産				
ア地上権		17, 400		
イ 施 設 利 用 権		13, 262, 849		
無形固定資産合計			13, 280, 249	
(3) 投資その他の資産				
ア 出 資 金 投資その他の		1, 045, 000		
資産合計			1, 045, 000	
固定資産合計				21, 910, 320, 304
2 流動資産				
(1) 現 金 ・ 預 金			4, 316, 086, 597	
(2) 未 収 金			746, 557, 060	
(3) 前 払 費 用			91, 240	
(4) 前 払 金			272, 400, 000	
流動資産合計			-	5, 335, 134, 897
資 産 合 計			=	27, 245, 455, 201

負 債 の 部

3 固 定 負 債				
は かい は 中の 日 河 に				
アを放成を負り対例に 充てるための企業債		3, 080, 961, 585		
企業債合計			3, 080, 961, 585	
(2) 引 当 金				
ア 退職給付引当金		287, 842, 427		
引 当 金 合 計		_	287, 842, 427	
固定負債合計				3, 368, 804, 012
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債				
ァ 建設改良費の財源に		0.47, 0.70, 0.00		
^ク 充てるための企業債		247, 379, 000		
企業債合計			247, 379, 000	
(2) 未 払 金			516, 035, 182	
(3) 前 受 金			1, 307, 060	
(4) 前 受 収 益			1, 341, 540	
(5) 預 り 金			30, 334, 011	
(6) 引 当 金				
ア 賞 与 引 当 金		19, 287, 543		
引 当 金 合 計		_	19, 287, 543	
流動負債合計				815, 684, 336
5 繰 延 収 益				
(1) 長期前受金				
ア 国庫県補助金	3, 891, 445, 400			
収益化累計額 🛆	2, 252, 168, 025	1, 639, 277, 375		
イ エ 事 負 担 金	5, 626, 546, 230			
収益化累計額 🛆	3, 243, 394, 624	2, 383, 151, 606		
ウ 受贈財産評価額	204, 473, 625			
収益化累計額 🛆	115, 203, 452	89, 270, 173		
長期前受金合計			4, 111, 699, 154	
繰延収益合計		_		4, 111, 699, 154
負 債 合 計				8, 296, 187, 502

資本の部

資 本 金 13, 834, 385, 424 6 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 ア 国庫県補助金 113, 252, 989 イ 受贈財産評価額 27, 152, 919 資本剰余金合計 140, 405, 908 (2) 利 益 剰 余 金 減 債 積 立 金 248, 000, 000 建設改良積立金 2, 844, 236, 500 1 当年度未処分利益剰余金 1, 882, 239, 867 利益剰余金合計 4, 974, 476, 367 剰 余 金 合 計 5, 114, 882, 275 本 合 計 18, 949, 267, 699

27, 245, 455, 201

負債資本合計

6 付 属 明 細 書

(1) キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) (単位 円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		768, 291, 061
	減価償却費		823, 634, 097
	固定資産除却費		5, 623, 329
	長期前受金戻入額	\triangle	189, 570, 665
	受取利息	\triangle	128, 148
	支払利息		38, 377, 744
	未収金の増加額	\triangle	6, 647, 085
	未払金の減少額	\triangle	47, 850, 214
	前受金の増加額		1, 272, 580
	前払費用の減少額		196, 880
	前受収益の増加額		1, 135, 930
	預り金の減少額	\triangle	89, 310
	引当金の増加額		1, 024, 264
	小 計		1, 395, 270, 463
	利息の受取額		128, 148
	利息の支払額		38, 377, 744
	業務活動によるキャッシュ・フロー		1, 357, 020, 867
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出	\triangle	2, 691, 253, 399
	短期貸付による支出	\triangle	2,000,000,000
	短期貸付の回収による収入		2,000,000,000
	国庫補助金等による収入		133, 600, 001
	投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ	2, 557, 653, 398
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		676, 000, 000
	建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle	245, 074, 410
	財務活動によるキャッシュ・フロー		430, 925, 590
	資金減少額	Δ	769, 706, 941
	資 金 期 首 残 高		5, 085, 793, 538
	資 金 期 末 残 高		4, 316, 086, 597

(2) 収益費用明細書

収 益

(単位 円)

款項	目	節	金額	備考
工業用水道事業収益			2, 743, 213, 467	
営 業 収 益			2, 536, 865, 787	
	給 水 収 益		2, 535, 878, 889	
		水 道 料 金	2, 535, 878, 889	
	その他営業収益		986, 898	
		手 数 料	141, 200	
		雑 収 益	845, 698	
営 業 外 収 益			206, 347, 680	
	受 取 利 息		128, 148	
		預 金 利 息	32, 806	
		貸付金利息	95, 342	
	一般会計補助金		476, 000	
	長期前受金戻入		189, 570, 665	
		国庫県補助金	58, 365, 855	
		工 事 負 担 金	126, 595, 263	
		受贈財産評価額	4, 609, 547	
	雑 収 益		16, 172, 867	
		不用品壳却収益	72, 800	
		その他雑収益	16, 100, 067	

費用

(単位 円)

Ī	款	款項目					節 金 額				備	考		
_	工業用水道事業費用		費用							1, 9	974, 922, 406			
	営	業	費	用							1, 9	935, 769, 801		
					原	水	費				į	586, 763, 570		
								(相模湖系	系統原水	費)	6	244, 194, 692		
								負	担	金	6	244, 194, 692		

款項	目	節	金額	備考
		[馬入川系統] 原水費]	342, 568, 878	
		交 付 金	14, 501, 400	
		負 担 金	328, 067, 478	
	净 水 費		189, 769, 785	
		(相模湖系統浄水費)	56, 735, 377	
		給料	4, 477, 200	
		手 当	3, 211, 302	
		法 定 福 利 費	1, 582, 650	
		被服費	7, 455	
		備消耗品費	18, 032	
		光 熱 水 費	612, 397	
		通 信 費	101, 671	
		委 託 料	2, 404, 521	
		修繕費	12, 512, 001	
		負 担 金	31, 808, 148	
		【相模湖系統】 排水処理費】	27, 644, 266	
		給料	4, 590, 000	
		手 当	2, 766, 672	
		法 定 福 利 費	1, 495, 196	
		被 服 費	7, 455	
		修繕費	90,000	
		負 担 金	18, 694, 943	
		(馬入川系統浄水費)	61, 110, 858	
		交 付 金	1, 516, 400	
		負 担 金	59, 594, 458	
		[馬 入 川 系 統] 排 水 処 理 費]	44, 279, 284	
		負 担 金	44, 279, 284	
	送 配 水 費		166, 250, 369	
		【相模湖系統】 送配水費】	71, 409, 615	
		給料	16, 534, 600	
		手 当	11, 932, 010	

款項	目		節			金額	備	考
		法	定福	利	費	5, 728, 799		
		被	服		費	50, 546		
	,	備	消耗	品	費	76, 800		
	3	燃	料		費	117, 271		
		光	熱	水	費	494, 859		
		通	信		費	46, 482		
		委	託		料	2, 352, 085		
		手	数		料	350		
		賃	借		料	801, 392		
		修	繕		費	87, 050		
	;	材	料		費	1, 230, 750		
		自	動車	呆 険	料	65, 921		
		負	担		金	31, 874, 300		
		自	動車	重 重	税	16, 400		
			馬 入 川 送 配 :	系 糸 水	売 費	53, 390, 220		
		給			料	16, 219, 900		
		手			当	11, 434, 010		
		法	定福	利	費	5, 524, 245		
		被	服		費	50, 546		
	3	燃	料		費	151, 900		
		光	熱	水	費	451, 226		
		委	託		料	695, 995		
		手	数		料	700		
		賃	借		料	3, 673, 324		
		修	繕		費	337, 480		
		材	料		費	1, 142, 750		
		自	動車	呆 険	料	70, 431		
		負	担		金	13, 604, 513		
		自	動車	重 量	税	33, 200		
		(1	電 算 管	理 犭	費)	41, 450, 534		
		給			料	2, 862, 000		

款	項	目			節	i			金額	備	考
			手					当	2, 341, 135		
			法	定	福		利	費	987, 580		
			被		服			費	7, 455		
			燃		料			費	100, 085		
			通		信			費	7, 019, 913		
			手		数			料	64, 300		
			賃		借	:		料	11, 600		
			修		繕	į		費	60, 500		
			自	動	車	保	険	料	21, 026		
			負		担			金	27, 969, 940		
			自	動	車	重	量	税	5, 000		
		総係費							163, 728, 651		
			給					料	52, 564, 260		
			手					当	37, 715, 616		
			法	定	福		利	費	18, 254, 587		
			旅					費	121, 116		
			被		服			費	241, 400		
			備	消	耗		品	費	658, 526		
			燃		料			費	71, 918		
			印	刷	製		本	費	265, 064		
			通		信			費	140, 627		
			委		託			料	33, 291		
			手		数			料	107, 200		
			賃		借	:		料	86, 930		
			修		繕	į		費	111, 220		
			厚		生			費	345, 613		
			火	災扌	員 害	保	以険	料	288, 120		
			自	動	車	保	険	料	25, 988		
			負		担			金	37, 475, 461		
			自	動	車	重	量	税	34, 200		
			児	重	茞	手	i	当	560, 000		

	款		項			目				節			金	額	備	考
								退	<u></u> 職	給	付	費		14, 627, 514		
				減	価	償	却	費						823, 634, 097		
								(相減	漠 湖 価 償	系却	統]		343, 474, 576		
								有洞	「 形		定 資却	産費		343, 474, 576		
								ľ	馬	入 川価 償	系却	統]		480, 159, 521		
								有湯	「 形 え		定 資 却	産費		477, 660, 553		
								無洞	形位	固質	定 資 却	産費		2, 498, 968		
				資	産	減	耗	費						5, 623, 329		
								固	定	資 産	除去	印 費		5, 623, 329		
À	営業	外	費月	1										39, 152, 605		
				支企	払 利 業 債	刊 息 取 担	. 及 i 及 諸 i	び 費						38, 377, 744		
								企	業	債	利	息		38, 245, 117		
								企 取	業債	責 手 数 扱) 料	及 び 費		132, 627		
				雑		支	ŀ	出						774, 861		
								そ	· の	他	雑 支	: 出		774, 861		

(3) 固 定 資 産

ア 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	934, 368, 204	297, 222	0	934, 665, 426
建物	1, 263, 246, 841	7, 614, 950	6, 296	1, 270, 855, 495
構築物	34, 597, 110, 952	248, 501, 288	25, 133, 009	34, 820, 479, 231
機械及び装置	4, 615, 528, 712	19, 985, 421	54, 817, 038	4, 580, 697, 095
車 両 運 搬 具	11, 179, 858	1, 765, 930	1, 542, 476	11, 403, 312
船舶	222, 780	0	0	222, 780
工具、器具及び備品	23, 739, 115	537, 408	100, 134	24, 176, 389
建設仮勘定	1, 947, 899, 079	1, 810, 763, 907	278, 404, 997	3, 480, 257, 989
計	43, 393, 295, 541	2, 089, 466, 126	360, 003, 950	45, 122, 757, 717

イ 無形固定資産明細書

資	産	の	種	類	年	度	当	初	現	在	高	当	年	度	増	加	額	当	年	度	減	少	額
地		上		権						2	6, 099						0						0
施	設	利	用	権					15	5, 75	3, 118						0						0
		計							15	5, 77	9, 217						0						0

ウ 投資その他の資産明細書

資	産	の	種	類	年	度	当	初	現	在	高	当	年	度	増	加	額	当	年	度	減	少	額
出		資		金						1,04	5, 000						0						0
		計							-	1, 04	5, 000						0						0

明 細 書

(単位 円)

				(十元 11)
減 価	償 却 累	計 額	年 度 末	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高	1佣 行
C	0	0	934, 665, 426	
21, 076, 120	5, 982	980, 108, 539	290, 746, 956	
633, 934, 798	23, 763, 853	18, 608, 221, 673	16, 212, 257, 558	
164, 306, 859	50, 663, 739	3, 609, 930, 233	970, 766, 862	
1, 309, 218	1, 446, 923	7, 137, 272	4, 266, 040	
82, 206	0	82, 206	140, 574	
425, 928	95, 127	21, 282, 739	2, 893, 650	
C	0	0	3, 480, 257, 989	
821, 135, 129	75, 975, 624	23, 226, 762, 662	21, 895, 995, 055	

(単位 円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
8, 699	17, 400	
2, 490, 269	13, 262, 849	
2, 498, 968	13, 280, 249	

(単位 円)

	年度末現在高	備考	
	1, 045, 000	地方公営企業等金融機構出資金	
ĺ	1, 045, 000		

(4) 企 業 債

種類類	発行年月日	発 行	総額	償 還
/里	光 11 千 万 日	当年度発行額	発 行 額 累 計	当年度償還高
建設改良費の財源に債充てるための企業債整備事業		P	円	円
(1) 財政融資資金	平成 6. 3.23~ 平成22. 3.25		1, 789, 000, 000	85, 677, 929
(2) 地方公共団体 金融機構	平成 9. 3.26~ 令和 4. 3.30	676, 000, 00	4, 166, 000, 000	143, 612, 462
(3) 銀 行 等 引 受	平成31.3.25~ 令和 3.3.26		269, 000, 000	8, 966, 352
計		676, 000, 00	6, 224, 000, 000	238, 256, 743
相模貯水池大規模建設 改良事業費分担金				
(1) 財政融資資金	平成 9.11.28~ 平成11.3.25		10, 000, 000	495, 671
(2) 地方公共団体 金融機構	平成 9. 3.26~ 平成10. 3.25		30, 000, 000	1, 904, 252
計			40, 000, 000	2, 399, 923
(建物新築)				
(1) 地方公共団体 金 融 機 構	平成16. 3.30		46, 000, 000	2, 392, 587
計			46, 000, 000	2, 392, 587
(建物改良)				
(1) 地方公共団体 金 融 機 構	平成16. 3.30~ 平成17. 3.30		39, 000, 000	2, 025, 157
計			39, 000, 000	2, 025, 157
財政融資資金 合計			1, 799, 000, 000	86, 173, 600
地方公共団体		676, 000, 00		
金融機構。即			269, 000, 000	
₩ 11 42 11 X □Ⅱ			200,000,000	0, 900, 302
建 設 改 良 費 の 財 源 に 充てるための企業債 計		676, 000, 00	6, 349, 000, 000	245, 074, 410
合 計		676, 000, 00	6, 349, 000, 000	245, 074, 410

明 細 書

高	土 僧 黑 砫 古	% /二 /正 /哲	刊本	<i>借</i> 2	備考
償 還 高 累 計	未償還残高	発 行 価 額	利 率	償 還 終 期	備考
円	円		年 %		
			1.20~		
1, 177, 033, 914	611, 966, 086		3. 65 0. 30~	令和3~21年度	
1, 736, 582, 948	2, 429, 417, 052		2. 90	令和3~43年度	
18, 332, 644	250, 667, 356		0. 283∼ 0. 483	令和30~32年度	
2, 931, 949, 506	3, 292, 050, 494				
7, 694, 452	2, 305, 548		2.10~ 2.20	令和7~8年度	
29, 511, 482	488, 518		2.20~ 2.90	令和3~4年度	
37, 205, 934	2, 794, 066				
27, 995, 794	18, 004, 206		1.80	令和10年度	
27, 995, 794	18, 004, 206				
23, 508, 181	15, 491, 819		1.80~ 2.00	令和10~11年度	
23, 508, 181	15, 491, 819				
1, 184, 728, 366	614, 271, 634				
1, 817, 598, 405	2, 463, 401, 595				
18, 332, 644	250, 667, 356				
3, 020, 659, 415	3, 328, 340, 585				
3, 020, 659, 415	3, 328, 340, 585				

決算報告書及びその他財務諸表における注記

- I 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産及び無形固定資産
 - ・機械及び装置 定率法によっている。
 - ・車両運搬具 定率法によっている。
 - ・その他 定額法によっている。

主な耐用年数

建物: 10年~50年構築物: 10年~40年機械及び装置: 9年~20年

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

Ⅱ セグメント情報の開示

横浜市工業用水道事業会計は、工業用水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

- Ⅲ その他
 - 1 退職給付引当金の取崩し

令和3年度において、退職手当として13,272,765円を支給するため、退職給付引当金13,272,765円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として58,628,122円を支給(支払)するため、賞与引当金19,807,184円を取り崩している。

7 令和3年度横浜市工業用水道事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1 概 況

(1) 総括事項

令和3年度は、安定給水の確保に努めるとともに、老朽化や耐震対策として配水管等諸施設の改良整備を行いました。

このほか財政面では、契約水量が長期的な微減傾向にある中、経費削減に努めたほか、施設更新の財源として、国庫補助金を確保するとともに、企業債を積極的に活用することで、財政基盤の強化を図りました。

(給水状況)

令和3年度における給水状況は、年度末給水事業所数は令和2年度から1事業所増の68事業所、年間契約給水量は93,186,900 ㎡で、令和2年度から僅かに減少しました。

また、使用水量は年間 38,994,247 ㎡となり、令和2年度と比較して 11.7 %増となりました。

(経理状況)

事業の営業活動等を表す収益的収支のうち、事業収益は令和2年度比1,135万円増の29億9,701万円、事業費用は令和2年度比6,357万円減の20億6,374万円で、差引き9億3,327万円(令和2年度比7,492万円増)の黒字となり、消費税等調整額を除いた純利益は、7億6,829万円(同5,808万円増)となりました。

施設の整備状況等を表す資本的収支のうち、収入総額は令和2年度比2億6,892万円増の 8億2,296万円、支出総額は令和2年度比2億8,872万円増の22億3,478万円で、差引き 14億1,182万円の収入不足となりましたが、これについては、減価償却費など現金支出を伴わない費用で内部留保資金となる損益勘定留保資金等で補填しました。

なお、資本的支出総額は、34億2,549万円の予算に対して11億9,071万円の減額となりましたが、このうち9億6,330万円は翌年度への繰越事業費となります。

(2) 経営に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の増による収益の増、退職給付や給料等の減による人件費の減等により、令和2年度比3.81ポイント増の138.90%となりました。また、同様に料金水準の妥当性を示す料金回収率も、令和2年度比4.64ポイント増の142.04%となりました。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、令和2年度比1.56ポイント増の57.06%、法定年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率も0.21ポイント増の44.17%となっており、施設及び管路の更新期を迎えているといえます。現在中期経営計画に基づき、施設及び老朽管の更新を進めていますが、令和3年度の管路更新工事では、施工中ではあるものの完成を迎えた工事がなかったため、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は0%となりました。

経営の健全性効率性に関する指標が示すとおり、現在の経営状況は概ね良好といえます。しかし、施設や管路の老朽化、本市及び県内の水道事業の再構築等に対応するため、今後大規模な施設整備が必要になることが予測されます。将来にわたり安定給水が出来るよう、企業債の適切な活用や国庫補助金等による財源確保、事業の効率化等を進め、工業用水道事業の基盤強化を図っていきます。

<経営指標の推移>

		種別	IJ			平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
						%	%	%	%	%
経	常	収	支	比	率	139. 15	143.05	135. 29	135. 09	138. 90
料	金	口	1	Z.	率	141. 77	147. 04	137. 91	137. 40	142.04
有用		至資 産 活	咸価	償去	即率	56. 26	55. 51	55. 43	55. 50	57. 06
管	路	経	丰	化	率	48. 15	47.80	45. 95	43. 96	44. 17
管	路	更	亲	沂	率	0.45	2.40	0.97	1. 25	0.00

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
決算水第2号	令和2年度横浜市工業用水道事業決算報告書その他財務諸表	令和 3.9.29	令和 3.10.22 認 定
水 第 2 号	令和2年度横浜市工業用水道事業の利益の処分	3.9.29	3.10.22
水 第 4 号	令和4年度横浜市工業用水道事業会計予算	4.2.9	4.3.23

(4) 行政官庁許認可事項

申請年月日	申 請 先	件名	許認可年月日
令和 3.7.12	総務大臣	令和3年度工業用水道事業の起債に対する同意に係る協議	令和 3.7.30

(注) 地方債の発行について、協議事項も掲載している。

(5) 職員に関する事項

職員数(令和4年3月31日)

種 別	事務職員	技術職員	技能職員	作業職員	医務職員	合	計
職員数	人 8	人 16	人 2	人 一	人 一		人 26

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 改良工事の概況

令和3年度は、東寺尾送水幹線口径1100mm更新工事(その1)、大黒町口径1100mm配水管更新工事、東寺尾配水池口径1000mm不断水式本バルブ設置工事、根岸線口径700mmから800mm配水管布設替工事(その6)、2号送水ずい道流出口擁壁補強工事、馬入川系統バックアップ施設築造工事に伴う設計業務委託(詳細設計)を施工しました。

3 業 務

(1) 業務量

区 分	地 区 別	令和3年度	令和2年度	比較増△減
	鶴見・神奈川・旭	m³ 16, 101, 900	m³ 14, 918, 800	m³ 1, 183, 100
給 水 量	西・保土ケ谷	130, 200	129, 500	700
	中・磯子・戸塚・栄	23, 135, 000	20, 245, 400	2, 889, 600
	計	39, 367, 100	35, 293, 700	4, 073, 400
	鶴見・神奈川・旭	44, 115	40, 873	3, 242
1 日 平 均	西・保土ケ谷	357	355	2
給 水 量	中・磯子・戸塚・栄	63, 383	55, 467	7, 916
	計	107, 855	96, 695	11, 160
	鶴見・神奈川・旭	46, 902, 500	47, 377, 000	△ 474, 500
契約給水量	西・保土ケ谷	803, 000	803, 000	0
关机机水里	中・磯子・戸塚・栄	45, 481, 400	45, 333, 000	148, 400
	計	93, 186, 900	93, 513, 000	△ 326, 100
	鶴見・神奈川・旭	128, 500	129, 800	△ 1,300
年 度 末 契約給水量	西・保土ケ谷	2, 200	2, 200	0
(1日当り)	中・磯子・戸塚・栄	124, 900	124, 200	700
	計	255, 600	256, 200	△ 600
	鶴見・神奈川・旭	16, 054, 156	14, 798, 239	1, 255, 917
使用水量	西・保土ケ谷	110, 812	110, 943	△ 131
使 用 水 量	中・磯子・戸塚・栄	22, 829, 279	19, 996, 464	2, 832, 815
	計	38, 994, 247	34, 905, 646	4, 088, 601

区分	地 区 別	令和3年度	令和2年度	比 較 増 △ 減
	鶴見・神奈川・旭	m³ 43, 984	m³ 40, 543	m³ 3, 441
1 日 平 均	西・保土ケ谷	304	304	0
使 用 水 量	中・磯子・戸塚・栄	62, 546	54, 785	7, 761
	計	106, 834	95, 632	11, 202
	鶴見・神奈川・旭	事業所 42	事業所 42	事業所 0
年 度 末	西・保土ケ谷	2	2	0
給水事業所数	中・磯子・戸塚・栄	24	23	1
	計	68	67	1

(2) 事業収入に関する事項

豆 八	令和3年度		令和2年度		比較増△減	
区分	金額	比 率	金額	比 率	金額	
	円	%	円	%	円	
営業 収益	2, 790, 517, 852	93. 1	2, 766, 851, 236	92.7	23, 666, 616	
営業外収益	206, 490, 628	6. 9	218, 806, 087	7. 3	△ 12, 315, 459	
合 計	2, 997, 008, 480	100.0	2, 985, 657, 323	100.0	11, 351, 157	

(3) 事業費に関する事項

豆 八	令和3年度		令和2年度		比較増△減	
区分	金額	比 率	金額	比 率		金 額
	円	%	円	%		円
営業費用	2, 022, 828, 070	98.0	2, 072, 140, 946	97. 4	Δ	49, 312, 876
営業外費用	40, 909, 746	2. 0	55, 168, 272	2.6	Δ	14, 258, 526
合 計	2, 063, 737, 816	100.0	2, 127, 309, 218	100.0	Δ	63, 571, 402

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約の方法	契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
		円		
一般競争入札	令和元. 11. 7	4, 442, 900, 000	工業用水道 東寺尾送水幹線口径	大豊・森本・土志田
(WTO)	(令和 4. 2. 25)	(5, 193, 596, 100)	1100mm 更新工事(その1)	建設共同企業体
一般競争入札	令和 2.6.26	546, 700, 000	工業用水道 大黒町口径 1100mm 配水	須藤工業株式会社
(条件付)	(令和 4.3.2)	(606, 062, 600)	管更新工事	/

()は、契約変更後の契約年月日、契約金額です。

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア企業債

前年度末残高 当年度発行額		当年度償還額	年度末残高
円	円	円	円
2, 897, 414, 995	676, 000, 000	245, 074, 410	3, 328, 340, 585

イ 一時借入金

年度末現在高

0円

(3) その他会計処理に関する重要事項

ア 国庫補助金等の使途

- (ア) 国庫補助金 146,960,000 円については、全額課税支出(特定収入)に充当しました。
- (イ) 雑収益 1,738,530 円については、課税支出に 1,852 円 (特定収入)、不課税支出等に 1,736,678 円 (特定収入以外) をそれぞれ充当しました。